

天壇公園 高齢者スポーツ

## 明るい経済暗い町

北京はオリンピック 招へいに成功し、今そ の準備に大わらわ。上 海に負けず劣らず市内 は建設ラッシュです。 古い住宅は取り壊され 高層アパートが建てら れていますが、内装工

事は、買った人が自分の好みに合わせて設計し業者に依頼するのだそうです。

中国は現在、道路整備も急ピッチ。北京市内の道路は 片側3車線~4車線それに歩道付きです。オリンピック 開催を控え、交通安全教育を進めているそうです。上海 に比べて交通マナーは格段に良くなっていました。経済 成長率は6%とも7%ともいわれています。外資導入、 合弁会社の設立など発展要素は十分あり、経済成長の明

るい見通しを識者は保証しています。

ホテルは市の中心部から少し離れたところでした。夜、出歩いてみました。ホテルでさえ、暗い蛍光灯が1本ぽつりという感じ。店にはウインドウがありません。店の明かりが外に漏れませんので、通りは暗くしかも街灯もありませ



胡宮 大和殿 雨水を生かす

んので、明るい日本で暮らす私たちは、大都市なのに闇の中を歩いている感じでした。

天壇公園は、北京市民が最も好きな公園だそうです。 祈念殿という五穀豊穣を祈る建物もありますが、ここに は様々な人が集まって楽しんでいます。太極拳はもちろ ん、社交ダンス、お手玉をラケットで交互に受け渡すよ うなスポーツもやっていました。

## 天安門広場(故宮)

あまりにも有名な観光地です。約1カ月後に行われる 共産党大会のための準備が行われていました。人民大会 堂は1万6千人が収容できる会議場、5千人のパーティ が出来る宴会場を持っていますが、その建築期間はわずか1年だったと、ガイドさんは自慢げでした。故宮はすばらしい由緒ある建造物であることは言うまでもありません。建物の周りが大理石で階段状になっており、そこに穴があけられています。降った雨水がその穴から出る様は、まるで階段状の滝のようであるとか、美しさを追求した建築技術であると思いました。

故宮に限らず格式のある寺院には、皇帝のための大理石の参詣路があり、階段部分は立派な彫刻が施された坂道になっています。その重さは100トンを越すと言われているが、それをどうやって運んだか興味があります。冬は運搬路に水をまき凍らせ、夏は海藻を敷き独特のぬめりを利用して、重い石を運んだそうです。

## 余話

- ●青島ビール工場見学。試食所はまるでレストラン。お つまみ付きでビールは飲み放題。朝から、1リットル のピッチャーになみなみのビールでカンパ~イ。
  - 水温6度の青島の海。見れば悠然と水泳を楽しんで?いる人がいた。よく見る風景だとのこと。
  - ホテルのレストランで食事。ふ と見たら皿が良く洗ってない。 出してるレタスは傷んでおり、 刻んであるニンジンが臭い。こ んなことにめげていたら食って は行けない。
- ●観光客を見ればスカーフを10枚千円で買ってくれ。 断ると枚数が増える。最高50枚になった。買わなかっ たら、じだんだ踏んで大声を上げ周りの人に当たって いた。
- 北京ダックを食べた時、シェフがやってきた。盛りつけのパフォーマンス。誰も相手にしなかったら、「オー」と大声でアピールしていた。
- 八達嶺に行ったとき、バスの駐車場から軽ワゴンがぴったり。「千円・千円」乗っていけと催促、そのうちに 五百円になり最後は「ただ」それではと乗ったらあとが怖い?

